



# 機器仕様書

借上物品名	数量	事項	借り上げ物品の特質等
		3) 基本ソフトウェア+アプリケーション  4) 設置作業  5) 設定構築作業  6) 障害対応  7) ウイルス対策  8) セキュリティ対策  9) その他	(1) CentOSであること。 (2) IBM PLATFORM COMPUTING LSF STANDARD ED 相当であること。  (1) 本調達機器の据付を、大学担当者と調整の上、指定場所へ据付け動作確認を実施すること。 (2) 尚、LAN工事及び電源工事作業は、本調達に含まなくて良いが、電源OAタップやUTPケーブルは、必要であれば準備すること。  (1) 基本ソフトウェアをインストールし、ベンダー固有のアプリケーション、電源管理ソフトウェア、それぞれをインストールし設定構築すること。 (2) 設置環境にて動作確認すること。 (3) 学内ネットワークへ接続する為の設定に関しては、大学担当者と調整の上、設定を実施すること。 (4) システム設計/設定は、大学担当者と調整の上、全体システムとの親和性を考慮し設計/設定すること。 (5) 基本ソフトウェアは、納品時の最新セキュリティパッチを適用すること。 (6) 自動通知する機能を有する場合は、障害が発生した際に、大学担当者へメール通知する設定を実施すること。 (7) 計算サーバーの設定に関するパラメータシートを提出すること。  (1) ハードウェアおよびソフトウェアは5年間の保守サポートを有すること。 (2) 障害等で連絡を受けた場合、原則2時間以内の初期対応(平日9時～18時まで)を実施すること。 (3) UPSは、5年間の内消耗した場合は、1回バッテリー交換を実施すること。  (1) 本学で包括契約しているウイルス対策ソフト又は、相当のソフトを担当者と調整の上、導入すること。  (1) 不要なサービスの停止やIPアドレスの制限等で不要なホストからのアクセス制限を担当者と調整の上、行うこと。  (1) 既存の環境にあわせた初期設定を行うこと。 初期設定には、ネットワーク設定、既存サーバへの接続設定、既存プリンタへの接続設定等を含む。詳細については、本学担当教職員と事前打合せを行い、指定された場所へ搬入・設置を行い、適切な設定を行うこと。

# 機器仕様書

借上物品名	数量	事項	借り上げ物品の特質等
			(3) システムの運用については、本学担当教職員の要求に応じて必要な技術的情報を提供すること。 (4) 運用保守に関する技術的質問に対して、電子メールによる対応が可能な体制を整えること。

# 機器仕様書

借上物品名	数量	事項	借り上げ物品の特質等
プリンタ	1式	<p>構成</p> <p>1) プリンタ 1台</p> <p>2) 搬入設置条件</p> <p>3) 障害対応</p> <p>4) その他必要事項</p>	<p>本件は以下の要件を満たすこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンタ機能、スキャン機能、コピー機能、FAX機能を有するA4モノクロレーザ複合機であること。</li> <li>・印刷方式としてLEDアレイ+乾式1成分電子写真方式であること。</li> <li>・プリント解像度は1,200dpi、プリント速度は片面約40枚/分、両面: 約13枚/分以上であること。</li> <li>・スキャン機能として解像度は1,200x1,200dpi、階調24bit以上であること。</li> <li>・コピー機能として片面: 約40枚/分、両面: 約35ページ/分 以上であること。</li> <li>・ファックス形式として、送受信兼用デスクトップ型(スーパーG3)であること。</li> <li>・ファックス伝送時間は3秒/ページ(33.6kbps時)以下であること。</li> <li>・ADFを有し、普通紙 自動両面/50枚が読み取り可能であること。</li> <li>・給紙トレイの機能として、給紙普通紙: 500枚が可能であること。</li> <li>・USB 2.0 High Speed、イーサネット(100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)、IEEE 802.11a/b/g/nを有すること。</li> <li>・外形寸法は、419(W)×427(D)×484(H)mm以下であること。</li> <li>・質量は、23kg以下であること。</li> </ul> <p>・設置条件を担当者と調整し、指定の場所に導入すること。</p> <p>・メーカーオンサイトに相当するサポートが5年間受けられること。</p> <p>・現在使用環境との親和性及び互換性を有すること。</p> <p>・学内システム(情報処理センター及び各研究室等)との接続を考慮した環境設定を行うこと。</p> <p>・設定や管理用のSNMPやhttpのサービス停止やIPアドレス等で不要なホストからのアクセス制限ができること。また、プリンタ出力の制限ができること。</p>

			<ul style="list-style-type: none"><li>・学内ネットワークに接続する際にはプリンタへの出力の制限やSNMP, httpのアクセス制限をするなど不正アクセス対策の設定について担当者と調整すること。</li></ul>
--	--	--	---